

## 県産品魅力を磨け

県産品の販路拡大を支援する沖縄グロ  
ーカルインキュベーション(那覇市、喜友  
名光彦理事長)は2日、那覇市の沖縄産  
業支援センターで付加価値の高い県産品  
開発と販路開拓をテーマにマーケティング  
実践講座を開いた。全国の優れた食材  
を紹介するグルメ雑誌「dancyu(ダン  
チュウ)」を展開するプレジデント社取  
締役の原敏明氏が講師となり、10社の新  
商品開発担当者らと商品コンセプトや販  
路開拓の戦略について意見交換した。  
食品企画・販売のK.I.T.の新垣勤氏代  
表はマンゴーやゴーヤー、ドラゴンフル

### グルメ雑誌の視点学ぶ

「ツ、いか墨の4品目をクレヨンにする  
企画を発表。黄色や黒などの色素を抽出  
して鮮やかな色合いを引き出し、「食物  
の皮や販売に適さない商品を再利用し、  
観光客向けに提案したい」と述べた。  
モスクのジュレを開発した月桃茶家の

古堅勸社長は、弁当や寿司などに付ける  
調味料としてコンビニやホテルなどへ売  
り込む考えを披露。ジュレ人気で販売可  
能性が広がっている。売り方を勉強して  
県外出荷を目指したい」と意気込んだ。

原社長は「沖縄の食材には本土にない  
独特の魅力があり、市場で受け入れられ  
る可能性は高い」と指摘。「皆で知恵を  
出して販路拡大を支援していきたい」と  
話した。